



2025 年 1 月 23 日

各 位

会 社 名 売れるネット広告社グループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 加藤公一レオ
(コード番号：9235 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 植木原宗平
(TEL 092-834-5520)

「売れる D2C つくーる」対応する全決済代行会社における

「3D セキュア 2.0」導入完了に関するお知らせ

売れるD2C つくーる

売れるネット広告社グループ株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 CEO：加藤公一レオ、東証グロース市場：証券コード 9235、以下 売れるネット広告社）は、サービス提供しております、ネット広告／ランディングページ特化型クラウドサービス「売れる D2C つくーる」において、決済代行会社「株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー」への「3D セキュア 2.0」の導入が完了したことをご報告いたします。

これにより、一部ご報告済みの「GMO ペイメントゲートウェイ株式会社」「SB ペイメントサービス株式会社」「ヤマト運輸株式会社（クロネコ web コレクト）」「株式会社ゼウス」「株式会社ページェント」を合わせて、売れる D2C つくーるが対応している全ての決済代行会社において「3D セキュア 2.0」の導入が完了いたしました。

■背景

近年、オンラインでの商品・サービスの提供が増加し、急速なキャッシュレス化が進んでおります。消費者にとって利便性が高まる一方で、クレジットカードによる不正利用額も増え続けており、2023 年は過去最高の 540 億円（引用元：一般社団法人日本クレジット協会）となるなど、D2C（ネット通販）事業者にとってクレジットカードの不正利用対策は急務となっております。

このような状況を受け、経済産業省はクレジットカード決済のセキュリティ強化のため、2025 年 4 月 1 日までに「3D セキュア 2.0」の導入を義務化しました。

■3D セキュアとは

3D セキュアとは、D2C（ネット通販）などにおいて非対面でクレジットカード決済を行う際の不正利用対策として、カード会社が設定している本人認証サービスです。従来の「3D セキュア 1.0」では、決済時にパスワードを入力する必要があり、購入時の手続きが煩雑になることから「かご落ち」が増加するという課題がありました。

■3D セキュア 2.0 の導入による効果

今回導入した「3D セキュア 2.0」は、カード会社の基準により不正利用リスクの高い決済実行時にのみ認証チャレンジ画面へリダイレクトを要求する認証フローです。認証方法はメール・SMS・アプリ等を利用したワンタイムパスワードが導入されており、固定のパスワードを覚える必要がないため入力間違い等による「かご

落ち」を防ぎつつ、不正利用されるリスクを軽減することができる仕組みです。

また、「3D セキュア 2.0」を利用した決済は原則的に、不正利用時に加盟店が金額を補填する「チャージバック」の対象外となるため、D2C(ネット通販)事業者にとって不正対策として期待されております。

今回の導入完了により、「売れる D2C つくーる」をご利用いただくすべての事業者様において、「3D セキュア 2.0」による安全なクレジットカード決済が可能となりました。

売れるネット広告社は今後も、「最強の売れるノウハウ®を用いて関わるすべての企業を 100%成功に導くことで世界中にたくさんのドラマを創る」という企業理念のもと、安心・安全なサービス開発に努めて参ります。

本件が当社の連結業績に与える影響は現時点では軽微と考えておりますが、中長期的に当社の業績の向上に資するものと考えております。今後の状況により公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上